

公益財団法人 日本サッカー協会
2013年度 第1回理事会

報告事項

1. F I F A理事会 (3月19・20日開催) 報告の件

3月19日・20日にF I F A理事会がスイスで開催された。主な決定事項は以下の通り。

<改革プロセス関連>

- 2011から実施している改革プロセスがこの理事会の最重要内容であった。F I F A総会2012においてその第一段が承認されている。F I F A総会2013に提出する提案内容を同意した。そして、F I F A組織規定を承認した。
- F I F A発展プログラムに関する新规定が承認され、2013年7月1日より施行される。
- F I F A総会2013で選出される司法機関(懲罰委員会、不服申立委員会、倫理委員会)、監査・順守委員会、女性理事の候補者が提示された。そして、理事会は特任理事として女性2名を追加することを提案した。
- 前回の戦略委員会にもとづき、「反人種的偏見と差別のF I F Aタスクフォース」を創設することを決定し、委員はJeffery Webb副会長が就任した。

<財務関連>

- 2012年決算報告を承認した。収入は1,166百万ドル、支出は1,077百万ドルで、89百万ドルの黒字である。69%がF I F Aイベントとサッカー発展プログラムに費やされている。また、2014年のF I F A支出予算(1,412百万ドル)を承認した。

<競技会関連>

- コンフェデレーションズカップ2013は、75%のチケットが売約されていることが報告された。
- コンフェデレーションズカップ2013に参加するナイジェリアは、2013年6月7日と14日予定されているワールドカップ予選を、それぞれ6月5日と6月12日に変更することが承認され、ナイジェリアはコンフェデレーションズカップ2013に規定通りの日程で到着可能となった。
- 2018ワールドカップ ロシアの予選抽選会が、2015年7月24日か25日に開催されることが決定した。
- U-17女子ワールドカップ2014の開催国は、当初の決定通り、コスタリカとすることが決定した。
- 2014-2018の国際試合カレンダーを承認した。

<加盟協会関連>

➤ インドネシア:

このF I F A理事会を期限としていたが、2013年3月17日にインドネシア協会の総会が実施されたことにより、F I F Aの要望を実施したとし、資格停止等の懲罰は科さないこととした。

➤ グアテマラ:

八百長活動に関与したとして、グアテマラ協会が3名の選手に科したサッカー活動の生涯停止処分をグアテマラ スポーツ自治連盟名誉裁判所が覆した件につき、F I F Aはグアテ

マラ協会の支援していくことを表明した。

<その他>

- ヨルダン協会からの要望である、シリア難民へサッカー用具の提供するため、200千ドル分の用具を寄贈することを決定した。
- イラクで親善試合を開催したいというイラク協会からの要望を承認した。
- F I F Aバロンドール 2013 は、2014年1月13日にチューリッヒで開催することとした。

2. AFC理事会（3月13日開催）報告の件

3月13日にAFC理事会がマレーシアで開催された。主な決定事項は以下の通り。

<競技会関連>

- アジアカップ 2015 の試合会場と試合日程を決定した。3月27日にシドニーで記者会見を開き、発表する。大会期間は、2015年1月9日（金）～1月31日（土）に決定した。
- F I F A U-17 ワールドカップ UAE 2013 の大会が10月17日～11月8日に開催されることになり、AFC U-19 選手権 2014 予選大会と日程が重複することとなった。それに伴い、AFC U-19 選手権 2014 予選大会を重複しない2013年10月1日～15日の期間内で開催することとした。（競技日程の5日間は、ホスト国が決定する。）
- A C L 2014-2016 の決勝は1試合とし、決勝に進出したどちらかのクラブのホームで開催することとした。
- AFC加盟協会のACL参加枠を決定する基準の見直しを行った。
- AFCアウォーズへの出席辞退選手やマッチオフィシャルは、翌年のAFC競技会に参加資格なしとするという競技会規定を見直し、AFCアウォーズへの出席辞退選手やマッチオフィシャルの処分はAFC規律委員会に委ねることとした。
- インタビューや記者会見での監督や選手の英語への通訳は、ホストではなく、そのチームの責任で行うこととした。

<法務委員会関連>

- 1月31日の臨時理事会にて、AFC選挙2013において現AFC理事が立候補する場合は、選挙前に現職を辞職することを決定したが、その決定を無効とし、辞職する必要がないこととした。

3. 日本ベトナム友好年（日本ベトナム外交関係樹立40周年）記念親善試合の件

外務省からの依頼に基づき、日本ベトナム友好年（日本ベトナム外交関係樹立40周年）記念事業として、日本から鹿島アントラーズを派遣してベトナムで親善試合を行うこととなった。

下記詳細にてベトナムサッカー連盟と合意した。

試合日時 : 2013年6月4日（火）

対戦チーム : U-23 ベトナム代表チーム 対 鹿島アントラーズ

試合会場 : ハノイ My Dinh スタジアム

遠征期間 : 6月2日（日）～5日（水）

経費負担 : 往復航空運賃、滞在費、ベトナム国内移動費はベトナム協会負担

4. Jリーグ報告の件
<p>(報告) 資料No.1</p> <p>(1) 富士ゼロックス スーパーカップ開催</p> <p>① 開催日：2013年2月23日(土) 13:36キックオフ</p> <p>② 会場：東京/国立競技場</p> <p>③ 試合：サンフレッチェ広島 1-0(1-0) 柏レイソル</p> <p>④ 入場者数：34,972人</p> <p>(2) リーグ戦 (別紙資料参照)</p> <p>① 順位</p> <p>② 入場者数</p> <p>(3) リーグカップ戦 (別紙資料参照)</p> <p>① 順位</p> <p>② 入場者数</p>
5. 大会役員 国際試合への派遣の件
<p>(役員)</p> <p>① AFC Project Future Referees Batch 2012</p> <p>アセッサー：廣嶋禎数</p> <p>期間：3月11日～14日</p> <p>場所：水原/韓国</p> <p>② UEFA Core Programme</p> <p>インストラクター：岡田正義</p> <p>期間：3月13日～22日</p> <p>場所：ジュネーブ/スイス</p> <p>③ FIFA 審判委員会</p> <p>委員：上川徹</p> <p>期間：3月17日～21日</p> <p>場所：チューリッヒ/スイス</p> <p>④ Dallas Cup 2013</p> <p>インストラクター：小幡真一郎、長田和久</p> <p>期間：3月22日～4月2日</p> <p>場所：ダラス/米国</p> <p>⑤ AFC Champions League 2013 Group Stage Group E</p> <p>アセッサー：上川徹</p> <p>期間：3月31日～4月3日</p> <p>場所：南京/中国</p> <p>⑥ AFC 女子アジアカップ 2014 予選 (会場：パレスチナ)</p> <p>参加国：パレスチナ、ミャンマー、チャイニーズ・タイペイ、インド</p> <p>大会期間：5月21日(火)～25日(土)</p> <p>マッチコミッショナー：東明 有美</p>

(審判員)

① Algarve Cup 2013

審判員：梶山芙紗子、高橋早織

期 間：2月28日～3月15日

場 所：リスボン／ポルトガル

② UEFA Core Programme

審判員：木村博之、田中利幸、平間亮

期 間：3月13日～22日

場 所：ジュネーブ／スイス

③ Dallas Cup 2013

審判員：小屋幸栄、森川浩次、桑原里佳子、宮崎真理

期 間：3月22日～4月2日

場 所：ダラス／米国

④ 2014 FIFA World Cup Brazil TM Preliminary Competition Asian Zone

審判員：西村雄一、相楽亨、名木利幸

期 間：3月24日～27日

場 所：ソウル／韓国

6. 日本サッカーミュージアムの件

1) 入場者数報告

3月 2,560人 1日平均 94.8人

(2012年:4,541人 2011年:969人 2010年:2,594人 2009年:3,325人)

2012年度 33,940人 1日平均 107.8人

(2011年:67,776人 2010年:33,186人 2009年:30,486人 2008年:36,452人)

7. 名義使用申請の件

(1)申請団体：株式会社ファミリーマート

イベント名：2014FIFA ワールドカップブラジル アジア最終予選

SAMURAI BLUE (日本代表) 対 オーストラリア代表

パブリックビューイング supported by Family Mart

主 催：株式会社ファミリーマート

協 賛：AFC スポンサー各社

協力(予定)：公益財団法人日本サッカー協会

開催日：2013年6月4日

会 場：SHIBUYA-AX (東京都渋谷区)、

その他全国5地区の劇場での開催を調整中

(宮城県・愛知県・大阪府・広島県・福岡県)

チケット販売予定枚数：SHIBUYA-AX 1400枚、全国5地区の劇場1000枚

(2)申請団体：株式会社電通

イベント名：2014FIFA ワールドカップブラジル アジア最終予選

<p>SAMURAI BLUE (日本代表) 対 オーストラリア代表 パブリックビューイング in 国立競技場 supported by ○○ (仮称)</p> <p>主催:パブリックビューイング in 国立競技場 実行委員会 (仮称) (株式会社電通 スポーツ局)</p> <p>協賛:AFC スポンサー各社</p> <p>後援(予定):<u>公益財団法人日本サッカー協会</u></p> <p>主管(予定):公益財団法人東京都サッカー協会</p> <p>チケッティングパートナー:ファミリーマート他 (予定)</p> <p>開催日:2013年6月4日</p> <p>会場:東京/国立競技場</p> <p>使用映像:テレビ朝日放送映像 (予定)</p> <p>チケット価格:2,000円 (予定)</p>
--

8. 海外遠征申請の件

<p>(1) 社団法人 宮城県サッカー協会 チーム ベガルタ仙台ジュニア (第4種) 遠征期間 2013年5月14日(火)～21日(火) 遠征先 ①レーアウ/ドイツ、②フランティシュコビ・ラーズニェ/チェコ</p> <p>(2) 公益社団法人 千葉県サッカー協会 チーム 流通経済大学付属柏高等学校 (第2種) 遠征期間 2013年4月28日(日)～5月9日(木) 遠征先 クラディスカ/イタリア</p> <p>(3) 公益社団法人 千葉県サッカー協会 チーム 柏レイソル U-15 (第3種) 遠征期間 2013年5月21日(火)～28日(火) 遠征先 アムステルダム/オランダ</p> <p>(4) 社団法人 神奈川県サッカー協会 チーム FC コラソン・インアファンチル淵野辺 (第3種) 遠征期間 2013年3月17日(日)～4月1日(月) 遠征先 サンパウロ州アララス市/ブラジル</p> <p>(5) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会 チーム 横浜F・マリノスプライマリー (第4種) 遠征期間 2013年5月21日(火)～28日(火) 遠征先 ①バルセロナ/スペイン、②アンドラ・ラ・ベリャ/アンドラ</p> <p>(6) 社団法人 長野県サッカー協会 チーム AC長野パルセイロ JrY (第3種) 遠征期間 2013年3月26日(火)～4月3日(水) 遠征先 ①デュッセルドルフ/ドイツ、②リンブルグ/オランダ</p> <p>(7) 一般社団法人 三重県サッカー協会</p>

<p>チー ム FC松阪ジュニアユース (第3種) 遠征期間 2013年3月29日(金)～4月1日(月) 遠 征 先 ソウル/韓国</p> <p>(8) 一般社団法人 大阪府サッカー協会 チー ム ガンバ大阪堺ジュニアユース (第3種) 遠征期間 2013年4月4日(木)～7日(日) 遠 征 先 井邑市/韓国</p>
<p>9. 標章使用申請の件</p> <p>(1) 申請団体：公益財団法人茨城県サッカー協会 使用目的：名刺33名分(各100枚)</p> <p>(2) 申請団体：一般社団法人長野県サッカー協会 使用目的：箕輪町サッカー協会HPリンクバナー 名刺38名分(各100枚) 社員総会資料表紙 650部</p>
<p>10. プレジデント・ミッションの件</p> <p>1. 2012年度 JFA スポーツマネジャーズカレッジ (SMC) について (報告) 資料No.2①</p> <p>2. 2012年度 JFA 登録者数について (報告) 資料No.2②</p>
<p>11. 2013年度 フットサルC級コーチライセンス養成講習会開催要項の件 (報告) 資料No.3</p>
<p>12. JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認(新規)の件 (新規)</p> <p>1. 公認申請者：伊勢市 / 三重県 施設名：伊勢フットボールヴィレッジ Aピッチ 施設所有者：伊勢市長 鈴木 健一(すずき けんいち) ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ(XXP-50・SP) / 住友ゴム工業(株) 公認期間：2013年4月11日～2016年4月10日 公認番号：第138号 <特記事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ ハイブリッドターフ(XXP-50・SP) / 住友ゴム工業(株) は 製品検査(ラボテスト)を完了し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。 ◆ 公認規程に基づき2回の検査(フィールドテスト)を実施し、 JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。 <p>2. 公認申請者：伊勢市 / 三重県 施設名：伊勢フットボールヴィレッジ Bピッチ</p>

施設所有者：伊勢市長 鈴木 健一（すずき けんいち）

ロングパイル人工芝：ドリームターフ(PT2040RS+ SSL) / 積水樹脂(株)

公認期間：2013年4月11日～2016年4月10日

公認番号：第139号

<特記事項>

- ◆ ドリームターフ(PT2040RS+ SSL) / 積水樹脂(株) は
製品検査（ラボテスト）を完了し、J F Aロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆ 公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、
J F Aロングパイル人工芝基準を満たしている。

3. 公認申請者：長崎県島原振興局 / 長崎県

施設名：百花台公園多目的運動広場

施設所有者：長崎県島原振興局 局長 沢水 清明（さわみず きよあき）

ロングパイル人工芝：モンドターフ NSF (Monofibre 3NX 60 AE STAR THERMO FTS K45)
/ クリヤマ(株)

公認期間：2013年4月11日～2016年4月10日

公認番号：第140号

<特記事項>

- ◆ モンドターフ NSF (Monofibre 3NX 60 AE STAR THERMO FTS K45) / クリヤマ(株) は
製品検査（ラボテスト）を完了し、J F Aロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆ 公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、
J F Aロングパイル人工芝基準を満たしている。

4. 公認申請者：特定非営利活動法人ツネイシ・スポーツアクト / 広島県

施設名：ツネイシフィールド

施設所有者：特定非営利活動法人ツネイシ・スポーツアクト

栗根 祐司（あわね ゆうじ）

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ (XXP-62) / 住友ゴム工業(株)

公認期間：2013年4月11日～2016年4月10日

公認番号：第141号

<特記事項>

- ◆ ハイブリッドターフ (XXP-62) / 住友ゴム工業(株) は
製品検査（ラボテスト）を完了し、J F Aロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆ 公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、
J F Aロングパイル人工芝基準を満たしている。

5. 公認申請者：笠松町 / 岐阜県

施設名：笠松町多目的運動場 B

施設所有者：笠松町長 広江 正明（ひろえ まさあき）

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ (XXP-62) / 住友ゴム工業(株)

公認期間：2013年4月11日～2016年4月10日

公認番号：第142号

<特記事項>

- ◆ ハイブリッドターフ(XXP-62) / 住友ゴム工業(株) は
製品検査(ラボテスト)を完了し、JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。
 - ◆ 公認規程に基づき2回の検査(フィールドテスト)を実施し、
JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。
6. 公認申請者：学校法人帝京平成大学 / 千葉県
 施設名：帝京平成大学 千葉キャンパス うるいどグラウンド
 施設所有者：学校法人帝京平成大学 理事長 沖永 佳史(おきなが よしひと)
 ロングパイル人工芝：モンドターフ NSF (Monofibre 3NX 60 AE STAR THERMO) / クリヤマ(株)
 公認期間：2013年4月11日～2016年4月10日
 公認番号：第143号
 <特記事項>
- ◆ モンドターフ NSF (Monofibre 3NX 60 AE STAR THERMO) / クリヤマ(株) は
製品検査(ラボテスト)を完了し、JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。
 - ◆ 公認規程に基づき2回の検査(フィールドテスト)を実施し、
JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。

13. JFAロングパイル人工芝ピッチ公認(更新)の件

(更新)

1. 公認申請者：守山市 / 滋賀県
 施設名：野洲川歴史公園サッカー場(ビッグレイク)A
 施設所有者：守山市長 宮本 和宏(みやもと かずひろ)
 ロングパイル人工芝：ドリームターフ (PT2065RS+) / 積水樹脂(株)
 公認期間：2013年4月11日～2016年4月10日
 公認番号：第29号
 <特記事項>
 公認規程に基づき1回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。なお、公認規定が推奨する下地構造を満たす施設の全面張替につき、人工芝敷設前のフィールドテストを免除した。
2. 公認申請者：堺市 / 大阪府
 施設名：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター S6 フィールド
 施設所有者：堺市長 竹山 修身(たけやま おさみ)
 ロングパイル人工芝：ドリームターフ (PT2040 ACS65) / 積水樹脂(株)
 公認期間：2013年1月14日～2016年1月13日
 公認番号：第90号
 <特記事項>
 公認規程に基づき1回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。
3. 公認申請者：堺市 / 大阪府
 施設名：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター S7 フィールド
 施設所有者：堺市長 竹山 修身(たけやま おさみ)

ロングパイル人工芝：ドリームターフ (PT2040 ACS65) / 積水樹脂株

公認期間：2013年1月14日～2016年1月13日

公認番号：第91号

<特記事項>

公認規程に基づき1回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

4. 公認申請者：堺市 / 大阪府

施設名：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター S8 フィールド

施設所有者：堺市長 竹山 修身 (たけやま おさみ)

ロングパイル人工芝：ドリームターフ (MX2055) / 積水樹脂株

公認期間：2013年1月14日～2016年1月13日

公認番号：第92号

<特記事項>

公認規程に基づき1回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

5. 公認申請者：堺市 / 大阪府

施設名：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター S9 フィールド

施設所有者：堺市長 竹山 修身 (たけやま おさみ)

ロングパイル人工芝：ドリームターフ (MX2055) / 積水樹脂株

公認期間：2013年1月14日～2016年1月13日

公認番号：第93号

<特記事項>

公認規程に基づき1回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

6. 公認申請者：堺市 / 大阪府

施設名：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター S10 フィールド

施設所有者：堺市長 竹山 修身 (たけやま おさみ)

ロングパイル人工芝：ドリームターフ (MX2055) / 積水樹脂株

公認期間：2013年1月14日～2016年1月13日

公認番号：第94号

<特記事項>

公認規程に基づき1回の検査(フィールドテスト)を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

7. 公認申請者：堺市 / 大阪府

施設名：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター S11 フィールド

施設所有者：堺市長 竹山 修身 (たけやま おさみ)

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ (XP-62HP) / 住友ゴム工業株

公認期間：2013年1月14日～2016年1月13日

公認番号：第95号

<特記事項>

公認規程に基づき 1 回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

8. 公認申請者：堺市 / 大阪府

施設名：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター S12 フィールド

施設所有者：堺市長 竹山 修身（たけやま おさみ）

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ（XP-62HP） / 住友ゴム工業㈱

公認期間：2013 年 1 月 14 日～2016 年 1 月 13 日

公認番号：第 96 号

<特記事項>

公認規程に基づき 1 回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

9. 公認申請者：堺市 / 大阪府

施設名：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター S13 フィールド

施設所有者：堺市長 竹山 修身（たけやま おさみ）

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ（XP-62HP） / 住友ゴム工業㈱

公認期間：2013 年 1 月 14 日～2016 年 1 月 13 日

公認番号：第 97 号

<特記事項>

公認規程に基づき 1 回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

10. 公認申請者：松江市 / 島根県

施設名：松江市営補助競技場

施設所有者：松江市長 松浦 正敬（まつうら まさたか）

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ（LP-65） / 住友ゴム工業㈱

公認期間：2012 年 4 月 13 日～2015 年 4 月 12 日

公認番号：第 39 号

<特記事項>

公認規程に基づき 1 回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

11. 公認申請者：仙台市 / 宮城県

施設名：仙台市泉総合運動場

施設所有者：仙台市長 奥山 恵美子（おくやま えみこ）

ロングパイル人工芝：ハイブリッドターフ（LP-65） / 住友ゴム工業㈱

公認期間：2013 年 4 月 19 日～2016 年 4 月 18 日

公認番号：第 51 号

<特記事項>

公認規程に基づき 1 回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFA ロングパイル人工芝基準を満たしている。

<p>14. フットサル1級審判インストラクター認定の件</p> <p>審判委員会で認定審査を実施し、次の者をフットサル1級審判インストラクターとして認定した。</p> <p><フットサル1級審判インストラクター/2名></p> <p>竹内元人（北信越・富山県）、平野伸一（関西・大阪府）</p>																		
<p>15. なでしこジャパン（日本女子代表）ポルトガル遠征の件</p> <p>行事名：なでしこジャパン（日本女子代表）ポルトガル遠征</p> <p>期 間：2013年2月25日(月)～3月15日(金)</p> <p>場 所：千葉県（直前キャンプ）、ポルトガル</p> <p>[スケジュール]</p> <p>2月25日(月) PM 集合・トレーニング</p> <p>2月26日(火) AM トレーニング PM トレーニング</p> <p>2月27日(水) AM トレーニング PM トレーニング</p> <p>2月28日(木) AM トレーニング PM トレーニング</p> <p>3月1日(金) AM トレーニング 夜 移動</p> <p>3月2日(土) AM 移動 PM トレーニング</p> <p>3月3日(日) AM トレーニング PM トレーニング</p> <p>3月4日(月) AM トレーニング PM トレーニング</p> <p>3月5日(火) AM トレーニング</p> <p>3月6日(水) グループステージ vs ノルウェー女子代表 ●0-2</p> <p>3月7日(木) AM トレーニング</p> <p>3月8日(金) グループステージ vs ドイツ女子代表 ●1-2</p> <p>3月9日(土) AM トレーニング</p> <p>3月10日(日) AM トレーニング</p> <p>3月11日(月) グループステージ vs デンマーク女子代表 ○2-0</p> <p>3月12日(火) AM トレーニング</p> <p>3月13日(水) 順位決定戦 vs 中国女子代表 ○1-0</p> <p>3月14日(木) 移動</p> <p>3月15日(金) 帰国・解散</p> <p>[スタッフ]</p> <table border="0"> <tr> <td>監 督</td> <td>佐々木 則夫</td> <td>(JFA ナショナルコーチングスタッフ)</td> </tr> <tr> <td>コーチ</td> <td>中村 順</td> <td>(JFA ナショナルコーチングスタッフ/大宮アルディージャ)</td> </tr> <tr> <td>GK コーチ</td> <td>前田 信弘</td> <td>(JFA ナショナルコーチングスタッフ)</td> </tr> <tr> <td>フィジカルトレーナー</td> <td>広瀬 統一</td> <td>(JFA ナショナルコーチングスタッフ/早稲田大学)</td> </tr> <tr> <td>ドクター</td> <td>斎田 良知</td> <td>(順天堂病院)</td> </tr> <tr> <td>アスレティックトレーナー</td> <td>松井 史江</td> <td>(くまざわ整形外科クリニック)</td> </tr> </table>	監 督	佐々木 則夫	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)	コーチ	中村 順	(JFA ナショナルコーチングスタッフ/大宮アルディージャ)	GK コーチ	前田 信弘	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)	フィジカルトレーナー	広瀬 統一	(JFA ナショナルコーチングスタッフ/早稲田大学)	ドクター	斎田 良知	(順天堂病院)	アスレティックトレーナー	松井 史江	(くまざわ整形外科クリニック)
監 督	佐々木 則夫	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)																
コーチ	中村 順	(JFA ナショナルコーチングスタッフ/大宮アルディージャ)																
GK コーチ	前田 信弘	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)																
フィジカルトレーナー	広瀬 統一	(JFA ナショナルコーチングスタッフ/早稲田大学)																
ドクター	斎田 良知	(順天堂病院)																
アスレティックトレーナー	松井 史江	(くまざわ整形外科クリニック)																

アスレティックトレーナー	中野 江利子	(フリー)
テクニカルスタッフ	貞清 健一	(チーム「ニッポン」マルチサポート事業/JAPANサッカーカレッジ)
キットマネージャー	峯尾 雅樹	(アディダスジャパン(株) / (株)BOTTOM UP)
メディアオフィサー	種蔵 里美	(JFA 広報部)
総務	山田 薫	(JFA 代表チーム部)
[選手]		
GK	海堀 あゆみ	(INAC 神戸レオネッサ)
	久野 吹雪	(伊賀フットボールクラブくノ一)
	山根 恵里奈	(ジェフユナイテッド市原・千葉レディース)
DF	岩清水 梓	(日テレ・ベレーザ)
	鮫島 彩	(ベガルタ仙台レディース)
	有吉 佐織	(日テレ・ベレーザ)
	川村 優理	(ジェフユナイテッド市原・千葉レディース)
	長船 加奈	(ベガルタ仙台レディース)
	加戸 由佳	(岡山湯郷 Belle)
	熊谷 紗希	(1. FFC Frankfurt)
	川澄 奈穂美	(INAC 神戸レオネッサ)
MF	田中 明日菜	(INAC 神戸レオネッサ)
	宇津木 瑠美	(Montpellier HSC)
	川村 真理	(福岡 J・アンクルランス)
	山崎 円美	(アルビレックス新潟レディース)
	中島 依美	(INAC 神戸レオネッサ)
	高瀬 愛実	(INAC 神戸レオネッサ)
	田中 陽子	(INAC 神戸レオネッサ)
	大儀見 優季	(1. FFC Turbine Potsdam)
FW	小川 志保	(ジェフユナイテッド市原・千葉レディース)
	永里 亜紗乃	(1. FFC Turbine Potsdam)
	大滝 麻未	(Olympique Lyonnais)
	京川 舞	(INAC 神戸レオネッサ) ※1
	田中 美南	(日テレ・ベレーザ)
	[練習生]	
FW	道上 彩花	(常盤木学園高等学校)
DF	上野 紗稀	(ジェフユナイテッド市原・千葉レディース)
		※1 途中離脱
計 26 名		
16. スーパー少女プロジェクト トレーニングキャンプ の件		
行事名： スーパー少女プロジェクト トレーニングキャンプ		
期 間： 2013年3月8日(金)～10日(日)		
場 所： J-STEP (静岡県静岡市)		
[スケジュール]		
3月8日(金) 集合 → フィジカル測定・トレーニング・ミーティング		

9日(土) トレーニング・ミーティング

10日(日) トレーニング・ミーティング → 解散

[スタッフ]

GKコーチ : 西入 俊浩 (JFA ナショナルトレセンコーチ/JFA アカデミー堺)
 GKコーチ : 川島 透 (JFA ナショナルコーチングスタッフ) ※U-18 担当
 GKコーチ : 坂田 恵 (JFA ナショナルトレセンコーチ) ※U-18 担当
 GKコーチ : 轟 奈都子 (JFA ナショナルトレセンコーチ/セレッソ大阪) ※U-13 担当
 GKコーチ : 黒澤 尚 (JFA ナショナルトレセンコーチ/仙台大学) ※U-13 担当
 GKコーチ : 小林 忍 (JFA ナショナルトレセンコーチ/JFA アカデミー福島) ※U-12 担当
 GKコーチ : 影山 啓自 (JFA ナショナルトレセンコーチ) ※U-12 担当
 ドクター : 水村幸之助 (静岡市立清水病院 脳神経外科)
 総務 : 今関 葉子 (JFA 女子部)

[選手 (GK)]

原田 実歩 (静岡県: 常葉学園橘高等学校女子サッカー部)
 林崎 萌維 (宮城県: 常盤木学園高等学校)
 山下杏也加 (東京都: 村田女子高等学校)
 福村香奈絵 (宮城県: 常盤木学園高等学校)
 犬飼 綾乃 (大阪府: 大阪桐蔭高等学校)
 木付 優衣 (兵庫県: 日ノ本学園高等学校)
 吉原 桜花 (静岡県: 藤枝順心高等学校サッカー部)
 石野妃芽佳 (東京都: スフィータ 世田谷 FC)
 中井 宝子 (静岡県: ジュビロ磐田レディース)
 戸塚さくら (東京都: 北区さくらガールズ)
 梅木 小夏 (埼玉県: 浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユース)
 山下 笑 (大阪府: セレッソ大阪レディース)
 米澤 萌香 (東京都: 日テレ・メニーナ・セリアス)
 秦 久瑠実 (大分県: 大分トリニータレディース)
 湯浅里香子 (広島県: 青崎サッカークラブ Hanako Clover's)
 飛嶋菜々子 (埼玉県: 大宮 FC エンジェルズ)
 宝田 沙織 (大阪府: セレッソ大阪レディース・JFA アカデミー堺)
 和田 涼花 (新潟県: セレッソ桜が丘)
 岡 千夏 (静岡県: 富士川ファーストレディース)
 本間 珠幸 (埼玉県: FOOTBALLCLUB 蒲生東スポーツ少年団)
 小林 莉子 (愛知県: AOMI レディースフットボールクラブ)
 竹澤 美佑 (静岡県: 清水フットボールクラブ 女子)
 伊能 真弥 (埼玉県: FC 宗岡)
 朝山 美帆 (兵庫県: 新多聞サッカークラブ)
 井上 沙季 (愛知県: FC ホッツ)
 西尾 彩花 (東京都: ハンディフットボールクラブ)

谷口 夕姫 (兵庫県：伊丹フットボールクラブジュニア)	計 27 名
17. “未来のなでしこ” セレクション の件	
<p>行事名： “未来のなでしこ” セレクション 期 間： 2013 年 3 月 16 日 (土) ～ 17 日 (日) 場 所： 時之栖スポーツセンター (静岡県御殿場市・裾野市) 応募者： 218 人 参加者： 19 人 (内訳) 中 2： 1 人 / 中 1： 9 人 / 小 6： 7 人 / 小 5： 2 人 サッカー経験者 19 人 サッカー以外の競技歴 陸上・バスケットボール・水泳・テニス・相撲・フライングフットボール等 スケジュール： 3 月 16 日 (土) 集合 → フィジカルテスト・レクチャー 17 日 (日) サッカー実技・ゲーム → 解散</p>	
18. J F A エリートプログラム女子 U-14 トレーニングキャンプの件	
<p>行事名： J F A エリートプログラム 女子 U-14 トレーニングキャンプ 期 間： 2013 年 3 月 23 日 (土) ～ 26 日 (火) 場 所： J-GREEN 堺 (大阪府堺市) [スケジュール] 3 月 23 日 (土) 集合 → フィジカルテスト・トレーニング・ロジカルコミュニケーションスキル・ミーティング 24 日 (日) トレーニング・ゲーム・ミーティング 25 日 (月) トレーニング・ゲーム・ミーティング 26 日 (火) トレーニング・ゲーム → 解散 [スタッフ] 監督 : 吉田 弘 (JFA ナショナルコーチングスタッフ) コーチ : 大谷 未央 (JFA ナショナルトレセンコーチ / 大阪学芸高校・セレッソ大阪) コーチ : 浮田あきな (JFA ナショナルトレセンコーチ / 釧路リベルティ) GK コーチ : 西入 俊浩 (JFA ナショナルトレセンコーチ / JFA アカデミー堺) ドクター : 辻 秀一郎 (辻秀輝整形外科) ※3 月 23-24 日 ドクター : 増田 研一 (関西医療大学) ※3 月 25-26 日 総務 : 今関 葉子 (JFA 女子部) [選手] GK 米澤 萌香 (東京都：日テレ・メニーナ・セリアス) GK/FP 宝田 沙織 (大阪府：セレッソ大阪レディース・JFA アカデミー堺) GK 田中 桃子 (東京都：日テレ・メニーナ) FP 島野 美央 (大阪府：FC ヴィトルリア) 米井 朋香 (福島県：JFA アカデミー福島) 井芹 夏稀 (福島県：JFA アカデミー福島) 野島 咲良 (大阪府：セレッソ大阪レディース) 前野 乃愛 (鹿児島県：太陽スポーツクラブ U-15) 高橋萌々香 (徳島県：プルミエール徳島サッカークラブ・JFA アカデミー堺) 千葉玲海菜 (福島県：リベルタート磐城)</p>	

小野 奈菜	(東京都：日テレ・メーナ)	
脇坂 麗奈	(大阪府：セレッソ大阪レディース)	
筒井 梨香	(大阪府：セレッソ大阪レディース・JFA アカデミー堺)	
塚本 夏希	(福島県：JFA アカデミー福島)	
千葉菜々美	(福島県：JFA アカデミー福島)	
植木 理子	(東京都：日テレ・メーナ・セリアス)	
山本 琴永	(大阪府：FC ヴィクトリア・JFA アカデミー堺)	
唐橋 万結	(新潟県：アルビレックス新潟レディースU-18)	
内藤 夏鈴	(北海道：バーモス恵庭フットボールクラブ)	
滝川 結女	(三重県：楠クラブレディース)	
曾根 七海	(千葉県：ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-15)	
宮本 華乃	(熊本県：ロアッソ熊本ジュニアユース)	
平田 朋	(滋賀県：YASU club U-15)	
藤原のどか	(大阪府：セレッソ大阪レディース)	
原田 結奈	(広島県：青崎サッカークラブ Hanako Clover's)	
加藤 希	(広島県：青崎サッカークラブ Hanako Clover's)	
牛島 理子	(熊本県：ロアッソ熊本ジュニアユース)	
小嶋 星良	(埼玉県：浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユース)	
山崎 涼帆	(香川県：F. C. コーマレディースサザレア)	
高橋 はな	(埼玉県：浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユース)	
川北 美空	(三重県：楠クラブレディース)	計 31 名

19. SAMURAI BLUE (日本代表) 国際親善試合の件

行事名：SAMURAI BLUE (日本代表) 国際親善試合

期 間：2013年3月17日(日)～22日(金)

場 所：カタール/ドーハ

[スケジュール]

3月17日(日) 集合、ドーハ移動

3月18日(月) ドーハ到着、トレーニング

3月19日(火) トレーニング

3月20日(水) トレーニング

3月21日(木) 公式練習

3月22日(金) 国際親善試合

SAMURAI BLUE (日本代表) vs カナダ代表 ○2-1 (1-0)

[スタッフ]

団 長 田嶋 幸三 (JFA 副会長)

技術委員長 原 博実 (JFA 理事)

テクニカルコーディネーター 霜田 正浩 (JFA 技術委員)

監 督 アルベルト・ザッケローニ (JFA ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ	ステファノ・アグレスティ	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
アシスタントコーチ	和田 一郎	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	マウリツィオ・グアイド	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
フィジカルコーチ	エウジニオ・アルバレッツァ	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コンディショニングトレーナー	早川 直樹	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
ドクター	池田 浩	(JFA スポーツ医学委員会/順天堂大学附属順天堂医院)
アスレティックトレーナー	前田 弘	(JFA)
アスレティックトレーナー	池内 誠	(JFA)
アスレティックトレーナー	菊島 良介	(JFA)
通 訳	矢野 大輔	(JFA)
統 括	平井 徹	(JFA 代表チーム部部長代理)
総 務	津村 尚樹	(JFA 代表チーム部)
メディアオフィサー	加藤 秀樹	(JFA 広報部部長代理)
シェフ	西 芳照	((株)Dream 24)
宿泊・輸送	原川 剛	(西鉄旅行(株))
キットマネージャー	山根 威信	(アディダス ジャパン(株))
キットスタッフ	麻生 英雄	(アディダス ジャパン(株)/ (株) BOTTOM UP)
[選 手]		
GK	川島 永嗣	(スタンダール・リージュ(ベルギー))
	西川 周作	(サンフレッチェ広島)
	権田 修一	(FC 東京)
DF	駒野 友一	(ジュビロ磐田)
	今野 泰幸	(ガンバ大阪)
	栗原 勇蔵	(横浜 F・マリノス)
	伊野波 雅彦	(ジュビロ磐田)
	内田 篤人	(FC シャルケ 04(ドイツ))
	吉田 麻也	(サウサンプトン(イングランド))
	酒井 宏樹	(ハノーファー96(ドイツ))
	酒井 高德	(VFB シュトゥットガルト(ドイツ))
MF	遠藤 保仁	(ガンバ大阪)
	中村 憲剛	(川崎フロンターレ)
	長谷部 誠	(VFL ヴォルフスブルグ(ドイツ))
	細貝 萌	(バイエル・レバークーゼン(ドイツ))
	高橋 秀人	(FC 東京)
FW	前田 遼一	(ジュビロ磐田)
	岡崎 慎司	(VFB シュトゥットガルト(ドイツ))
	ハーフナーマイク	(SBV フィテッセ(オランダ))
	乾 貴士	(アイントラハト・フランクフルト(ドイツ))

香川 真司 (マンチェスター・ユナイテッド (イングランド))
 清武 弘嗣 (1. FC ニュルンベルク (ドイツ))
 大津 祐樹 (VVV フェンロ (オランダ))

計 23 名

20. 2014 FIFA ワールドカップブラジル アジア最終予選 (アウェイ) vs ヨルダン代表の件

行事名：2014 FIFA ワールドカップブラジル アジア最終予選 (アウェイ)

SAMURAI BLUE (日本代表) vs ヨルダン代表

期 間：2013 年 3 月 23 日 (土) ~27 日 (水)

場 所：ドーハ/カタール、アンマン/ヨルダン

[スケジュール]

3 月 23 日 (土) トレーニング (ドーハ)

3 月 24 日 (日) トレーニング (ドーハ) 、アンマン移動

3 月 25 日 (月) 公式練習

3 月 26 日 (火) 2014 FIFA ワールドカップブラジルアジア最終予選
 SAMURAI BLUE (日本代表) vs ヨルダン代表 ●1-2 (0-1)
 解散、移動日本

3 月 27 日 (水) 帰国

[スタッフ]

団 長	田嶋 幸三	(JFA 副会長)
技術委員長	原 博実	(JFA 理事)
テクニカルコーディネーター	霜田 正浩	(JFA 技術委員)
監 督	アルベルト・ザッケローニ	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	ステファノ・アグレスティ	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
アシスタントコーチ	和田 一郎	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	マウリツィオ・グアイド	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
フィジカルコーチ	エウジニオ・アルバレッツァ	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コンディショニングトレーナー	早川 直樹	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
ドクター	池田 浩	(JFA スポーツ医学委員会/ 順天堂大学附属順天堂医院)
アスレティックトレーナー	前田 弘	(JFA)
アスレティックトレーナー	池内 誠	(JFA)
アスレティックトレーナー	菊島 良介	(JFA)
通 訳	矢野 大輔	(JFA)
統 括	平井 徹	(JFA 代表チーム部部長代理)
総 務	津村 尚樹	(JFA 代表チーム部)
メディアオフィサー	加藤 秀樹	(JFA 広報部部長代理)
シェフ	西 芳照	((株)Dream 24)
宿泊・輸送	原川 剛	(西鉄旅行(株))

キットマネージャー	山根 威信	(アディダス ジャパン(株))
キットスタッフ	麻生 英雄	(アディダス ジャパン(株))/(株)BOTTOM UP)

[選 手]

GK	川島 永嗣	(スタンダール・リージュ(ベルギー))
	西川 周作	(サンフレッチェ広島)
	権田 修一	(FC 東京)
DF	駒野 友一	(ジュビロ磐田)
	今野 泰幸	(ガンバ大阪)
	栗原 勇蔵	(横浜F・マリノス)
	伊野波 雅彦	(ジュビロ磐田)
MF	内田 篤人	(FC シャルケ 04(ドイツ))
	吉田 麻也	(サウサンプトン(イングランド))
	酒井 宏樹	(ハノーファー96(ドイツ))
	酒井 高德	(VFB シュトゥットガルト(ドイツ))
	遠藤 保仁	(ガンバ大阪)
	中村 憲剛	(川崎フロンターレ)
	長谷部 誠	(VFL ヴォルフスブルグ(ドイツ))
	細貝 萌	(バイエル・レバークーゼン(ドイツ))
	高橋 秀人	(FC 東京)
	FW	前田 遼一
岡崎 慎司		(VFB シュトゥットガルト(ドイツ))
ハーフナーマイク		(SBV フィテッセ(オランダ))
乾 貴士		(アイントラハト・フランクフルト(ドイツ))
香川 真司		(マンチェスター・ユナイテッド (イングランド))
清武 弘嗣		(1. FC ニュルンベルク(ドイツ))
	大津 祐樹	(VVV フェンロ(オランダ))

計 23 名

21. AFC U-19 選手権 2014 予選の期間変更の件

AFC 理事会において、AFC U-19 選手権 2014 予選の期間が次の通り変更になった。

【旧】10月26日(土)～11月10日(日)

↓

【新】10月1日(火)～10月15日(火)

※上記期間内でホスト国が5日間の競技日程を決める。

変更の理由は、FIFA U-17 World Cup UAE の期間 (10月17日～11月8日) と重複し、ホスト面や競技面等で問題が発生するため。

上記変更に伴う U-18/19 (FIFA U-20 ワールドカップ 2015) 日本代表の AFC U-19 選手権 2014 予選における活動予定は次の通り。

活動期間 9月下旬～10月中旬

キャンプ 9月下旬

22. U-17 日本代表サニックス杯国際ユースサッカー大会の件

行事名：U-17 日本代表サニックス杯国際ユースサッカー大会

期 間：2013年3月18日(月)～24日(日)

場 所：福岡県宗像市

[スケジュール]

3月18日(月)	PM 集合 トレーニング	
3月19日(火)	AM トレーニング	
	PM 練習試合 vs 東海大学附属第五高等学校	○3-1
3月20日(水)	AM トレーニング	
3月21日(木)	グループリーグ第1戦 vs U-17 ベトナム代表	○2-1
	グループリーグ第2戦 vs クイーンズランド州選抜	○1-0
3月22日(金)	グループリーグ第3戦 vs 杭州绿城ユース	●1-3
3月23日(土)	下位リーグ1回戦 vs. アビスパ福岡 U-18	●0-0 (PK5-6)
	下位リーグ2回戦(敗者) vs 大分西高校	○1-0
3月24日(日)	13位決定戦 vs クイーンズランド州選抜	○9-0
	終了後、解散	

[スタッフ]

監督	吉武 博文	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	高島 勉	(JFA ナショナルコーチングスタッフ/川崎フロンターレ)
コーチ	木村 康彦	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	大橋 昭好	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
テクニカルスタッフ	田島 一樹	(JFA テクニカルハウス)
ドクター	三澤 辰也	(総合南東北病院)
アスレティックトレーナー	並木 磨去光	(JFA/スポーツマッサージ・ナズー)
総務	池辺 友和	(JFA 代表チーム部)

[選手]

GK	高丘 陽平	(横浜 FC ユース)
	北嶋 大輔	(JFA アカデミー福島)
DF	渡辺 良太郎	(前橋育英高校)
	松原 后	(浜松開誠館高校)
	宮本 航汰	(清水エスパルスユース)
	田邊 真之介	(前橋育英高校)
	町田 浩樹	(鹿島アントラーズつくばジュニアユース)
	大桃 海斗	(長岡ジュニアユースフットボールクラブ)
	野口 航	(大津高校)
	樋口 雄太	(サガン鳥栖 U-18)

MF	齋藤 翔太	(浦和レッドダイヤモンズユース)
	杉山 雄太	(コンサドーレ札幌 U-15)
	青山 生	(筑陽学園高校)
	瓜生 昴勢	(筑陽学園高校)
	中野 雅臣	(東京ヴェルディユース)
	小野 雅史	(大宮アルディージャユース)
	渡辺 凌磨	(前橋育英高校)
	鈴木 徳真	(前橋育英高校)
FW	会津 雄生	(柏レイソル U-18)
	岸 晃司	(川崎フロンターレ U-15)
	加藤 克	(長野上田高校)
	杉本 太郎	(帝京大可児高校)

以上 22名

23. U-17 日本代表ラオス遠征の件

行事名：U-17 日本代表ラオス遠征

期 間：2013年3月24日(日)～31日(日)

場 所：ラオス／ヴィエンチャン、佐賀県鳥栖市

[スケジュール]

3月24日(日) PM 集合

3月25日(月) 移動

3月26日(火) AM/PM トレーニング

3月27日(水) 国際親善試合 vs U-20 ラオス代表 ○3-1

3月28日(木) AM/PM トレーニング

3月29日(金) 国際親善試合 vs U-18 ラオス代表 ○8-0、移動

3月30日(土) PM トレーニング

3月31日(日) 練習試合 vs サガン鳥栖 ●0-5

終了後、解散

[スタッフ]

監 督 吉武 博文 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ 森山 佳郎 (JFA ナショナルコーチングスタッフ/サンフレッチェ広島)

GK コーチ 大橋 昭好 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)

テクニカルスタッフ 湯浅 理平 (JFA 代表チーム部)

ドクター 結城 新 (東京医科歯科大学)

アスレティックトレーナー 並木 磨去光 (JFA/スポーツマッサージ・ナズー)

総 務 池辺 友和 (JFA 代表チーム部)

[選 手]

GK 高丘 陽平 (横浜FCユース)

白岡 ティモシイ (サンフレッチェ広島F.Cユース)

DF 茂木 力也 (浦和レッズユース)

	松原 后	(浜松開誠館高校)
	宮本 航汰	(清水エスパルスユース)
	田邊 真之介	(前橋育英高校)
	宮原 和也	(サンフレッチェ広島)
	石田 峻真	(ジュビロ磐田 U-18)
	野口 航	(大津高校)
	樋口 雄太	(サガン鳥栖 U-18)
	山口 真司	(ヴィッセル神戸 U-18) ※体調不良の為、国内のみ参加
MF	斎藤 翔太	(浦和レッズユース)
	岩武 克弥	(大分トリニータ U-18)
	水谷 拓磨	(清水エスパルスユース)
	瓜生 昴勢	(筑陽学園高校)
	中野 雅臣	(東京ヴェルディユース)
	小野 雅史	(大宮アルディージャユース)
	渡辺 凌磨	(前橋育英高校)
	鈴木 徳真	(前橋育英高校)
FW	会津 雄生	(柏レイソル U-18)
	加藤 克	(長野上田高校)
	杉本 太郎	(帝京大可児高校)
以上 22名		

24. U-16 日本代表 第41回 モンテギュー国際大会 2013 (Nations) の件

行事名 : U-16 日本代表 第41回 モンテギュー国際大会 2013 (Nations)

期 間 : 2013年3月23日(土)~4月3日(水)

場 所 : モンテギュー/フランス

[スケジュール]

3月23日(土) 集合

3月24日(日) フランスへ移動、トレーニング

3月25日(月) トレーニング

3月26日(火) グループステージ第1戦 vs U-16 ポルトガル代表 ●1-2

3月27日(水) トレーニング

3月28日(木) グループステージ第2戦 vs U-16 フランス代表 ○3-2

3月29日(金) トレーニング

3月30日(土) グループステージ第3戦 vs U-16 トルコ代表 ●0-2

3月31日(火) トレーニング

4月1日(月) 7-8位決定戦 vs U-16 チリ代表 ○2-0

4月2日(火) 日本へ移動

4月3日(水) 帰国、解散

[スタッフ]

団 長 古川 秀雄 (JFA 国際委員)

監督	吉武 博文	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	木村 康彦	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	川俣 則幸	(JFA ゴールキーパープロジェクトリーダー)
テクニカルスタッフ	田島 一樹	(JFA テクニカルハウス)
ドクター	高橋 祐樹	(浦添総合病院)
アスレティックトレーナー	秋山 良範	(コンディショニングルーム AKI)
総務	小野 仁久	(JFA 代表チーム部)

[選手]

GK	滝本 晴彦	(柏レイソル U-15)
	波多野 豪	(FC 東京 U-15 むさし)
DF	岩田 智輝	(大分トリニータ U-15)
	佐久間 理央	(アルビレックス新潟ジュニアユース)
	町田 浩樹	(鹿島アントラーズつくばジュニアユース)
	大桃 海斗	(長岡ジュニアユースフットボールクラブ) ※1
	富安 健洋	(アビスパ福岡 U-15)
MF	坂井 大将	(大分トリニータ U-18) ※2
	三好 康児	(川崎フロンターレ U-18) ※1
	サイ・ゴダード	(トッテナム・ホットスパー(イングランド))
	市丸 瑞希	(ガンバ大阪ジュニアユース)
	杉山 雄太	(コンサドーレ札幌 U-15)
	高木 彰人	(ガンバ大阪ジュニアユース)
	松崎 快	(大宮アルディージャジュニアユース) ※2
	黒川 淳史	(大宮アルディージャジュニアユース)
	佐々木 匠	(ベガルタ仙台ジュニアユース)
	西本 卓申	(アルバランシア熊本) ※2
FW	小川 紘生	(浦和レッドダイヤモンズユース) ※1
	鎌田 啓義	(アルビレックス新潟ジュニアユース) ※1
	杉森 考起	(名古屋グランパス U-15)
	岸 晃司	(川崎フロンターレ U-15)
	川上・ドボジョン・智慧	(浦和レッドダイヤモンズジュニアユース) ※2

※1 参加辞退 ※2 追加招集

以上 22 名

25. U-15 日本代表候補トレーニングキャンプ (東日本) の件

行事名 : U-15 日本代表候補トレーニングキャンプ (東日本)

期 間 : 2013 年 3 月 7 日(木)~10 日(日)

場 所 : 東京都調布市

[スケジュール]

3 月 7 日(木) PM 集合

3 月 8 日(金) AM/PM トレーニング

3 月 9 日(土) AM/PM トレーニング

3 月 10 日(日) 練習試合 vs. FC 東京 U-18 ●0-11、解散

[スタッフ]

監督	: 吉武 博文	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	: 木村 康彦	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
アシスタントコーチ	: 森山 佳郎	(JFA ナショナルコーチングスタッフ/サンフレッチェ広島)
GKコーチ	: 佐々木 理	(JFA ナショナルコーチングスタッフ/名古屋グランパス)
テクニカルスタッフ	: 湯浅 理平	(JFA テクニカルハウス)
ドクター	: 松永 怜	(東京医科大学病院)
アスレティックトレーナー	: 秋山 良範	(コンディショニンググループ AKI)
総務	: 小野 仁久	(JFA 代表チーム部)

[選手]

GK	田中 勘太	(ベガルタ仙台ジュニアユース)※3
	塚田 邦匡	(三菱養和サッカークラブ 巣鴨ジュニアユース)
	波多野 豪	(FC 東京 U-15 むさし)
DF	野崎 玲央	(大宮アルディージャジュニアユース)
	平田 竜士	(東京ヴェルディジュニアユース)
	岡崎 慎	(FC 東京 U-15 深川)※2
	古賀 太陽	(柏レイソル U-15)
MF	三上 孝太	(青森山田中学校)
	小宮 嶺	(クマガヤサッカースポーツクラブ)※2
	黒川 淳史	(大宮アルディージャジュニアユース)
	佐々木 匠	(ベガルタ仙台ジュニアユース)※1
	川原田 湧	(横浜 F・マリノスジュニアユース)
	高橋 壱晟	(青森山田中学校)
	山田 優介	(CASCAVEL SAPPORO U-15)
	岩崎 航太	(コンサドーレ札幌 U-15)
	渡辺 皓太	(東京ヴェルディジュニアユース)
	田中 陸	(柏レイソル U-15)
FW	川上 エドボジョン 智慧	(浦和レッドダイヤモンズジュニアユース)※
	梶山 幹太	(FC 五十嵐ジュニアユース)
	嵯峨 理久	(ウインズフットボールクラブ U-15)
	延 祐太	(JFA アカデミー福島 U15)
	梅澤 翔	(暁星国際中学校)
	小柏 剛	(大宮アルディージャジュニアユース)
	町田 ジェフリー	(浦和レッドダイヤモンズジュニアユース)
	本山 鐘現	(横浜 F・マリノスジュニアユース)

※1 参加辞退 ※2 追加招集 ※3 西日本キャンプへ移動

以上 22 名

26. U-15 日本代表候補トレーニングキャンプ (西日本) の件

行事名 : U-15 日本代表候補トレーニングキャンプ (西日本)

期 間 : 2013 年 3 月 14 日 (木) ~ 17 日 (日)

場 所 : 広島県広島市

[スケジュール]

- 3月14日(木) PM集合
 3月15日(金) AM/PM トレーニング
 3月16日(土) AM/PM トレーニング
 3月17日(日) 練習試合 vs. 広島皆実高校 ●1-8、解散

[スタッフ]

- 監督 : 吉武 博文 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 木村 康彦 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)
 アシスタントコーチ : 森山 佳郎 (JFA ナショナルコーチングスタッフ/サンフレッチェ広島)
 GKコーチ : 佐々木 理 (JFA ナショナルコーチングスタッフ/名古屋グランパス)
 テクニカルスタッフ : 湯浅 理平 (JFA テクニカルハウス)
 ドクター : 小林 拓馬 (札幌医科大学病院)
 アスレティックトレーナー : 秋山 良範 (コンディショニングルーム AKI)
 総務 : 小野 仁久 (JFA 代表チーム部)

[選手]

- GK 田中 勘太 (ベガルタ仙台ジュニアユース)※3
 細田 歩夢 (サンフレッチェびんごジュニアユースフットボールクラブ)
 山口 瑠伊 (FC 東京 U-15 深川)
 DF 渡辺 優樹 (スマイス・セレソン)
 梅村 豪 (清水エスパルスジュニアユース)※2
 下口 稚葉 (JFA アカデミー福島 U15)
 中畑 雄太 (別府フットボールクラブ. ミネルバ)
 富安 健洋 (アビスパ福岡 U-15)
 MF 立川 嶺 (ACN ジュビロ沼津)
 田中 虎之介 (FC リフォルマ)
 望月 陸 (清水エスパルスジュニアユース)
 斧澤 隼輝 (長崎南山中学校)
 西本 卓申 (アルバランシア熊本)
 堂安 律 (ガンバ大阪ジュニアユース)※1
 鈴木 海都 (ACN ジュビロ沼津)
 力安 祥伍 (サンフレッチェ広島 F.C ジュニアユース)
 安井 拓也 (ヴィッセル神戸 U-15)
 FW 加藤 潤 (アルビレックス新潟ジュニアユース)
 中川 如哉 (サンフレッチェ広島 F.C ジュニアユース)
 石川 啓人 (サガン鳥栖 U-15)
 赤間 勇斗 (長崎ドリーム FC)
 松岡 大智 (カタレ富山 U-15)
 池畠 弘陸 (ALTAS 若狭小浜フットボールクラブ)
 杉本 崇太朗 (名古屋グランパス U15)

※1 参加辞退 ※2 追加招集 ※3 東日本キャンプへ移動

以上 23名

27. JFA・Jリーグ特別指定選手制度の件

選手名： 藤嶋 栄介

(所属歴：フォルテF.Cジュニア→フォルテF.C→大津高校→福岡大学サッカー部)

所属元： 福岡大学サッカー部

受入先： サガン鳥栖

承認日： 2013年3月13日

選手名： 柴田 隆太郎

(所属歴：南陵クラブ→仁田サッカースポーツ少年団→国見中学校サッカー部→
長崎県立国見高等学校→拓殖大学麗澤会体育局サッカー部)

所属元： 拓殖大学麗澤会体育局サッカー部

受入先： 栃木SC

承認日： 2013年3月13日

選手名： 長澤 和輝

(所属歴：ちはら台SC→三井千葉サッカークラブジュニアユース→
千葉県立八千代高等学校→専修大学体育会サッカー部)

所属元： 専修大学体育会サッカー部

受入先： 横浜F・マリノス

承認日： 2013年3月19日

28. 復興支援活動の件

JFA 復興支援特任コーチの手倉森浩氏と地域ユースダイレクターを中心に以下体制にて活動を行っている。

復興支援全体統括 手倉森 浩

岩手県(沿岸部) 手倉森 浩/菊池 利三(サポート)

宮城県(沿岸部) 手倉森 浩/山路 嘉人(サポート)

福島県(全体※) 手倉森 浩/山崎 茂雄・大野 真(サポート)

上記の他、男女トレセンコーチ東北・関東・北信越担当やアカデミー福島スタッフが活動を支援する。

被災地域での対応に際しては以下事項を十分に踏まえ対応にあたる。

- ・指導にあたっては、「寄り添い、サポートする」ことに努める。
- ・対話を基本に据え、押しつけにならないよう努める。
- ・地域を分担することで継続的に関わり「顔が判る」関係を築くよう努める。
- ・変化する現状の把握を十分に行い、他競技との連携も視野に入れた活動に努める。

※福島県は原発事故の影響により沿岸部のみならず県全体を復興支援の対象としている。

地域により状況も異なることから、福島県を5ブロック(相双地区・いわき地区・
県北地区・県南地区・会津地区)に分け、それぞれのブロックにトレセンコーチ数名

<p>を担当として配置する。この体制により地区の実情に即した支援を行う。</p>	
29.	<p>2012年度 S級コーチライセンス養成講習会判定結果の件</p> <p>全てのコースを修了し、筆記試験・口頭試験・指導実践・レポート全てにおいて合格した以下1名をS級コーチとして認定する。</p> <p>氏名 : Zemunovic Zdravko (ゼムノビッチ・ズドラブコ)</p> <p>生年月日 : 1954年3月26日</p> <p>資格 : 1988年旧ユーゴ公認プロライセンス (UEFA Pro)</p> <p>指導歴 : 1988年～1990年 FC BSK Batajnica (旧ユーゴプロリーグ) 監督 1991年～1992年 FC Teleoptik 監督 1992年～1994年 FC Vozdovac 監督 1994年～1995年 鳥栖フューチャーズ ヘッドコーチ 1999年～2000年 清水エスパルスユース・ジュニアユース総監督 2000年～2003年 清水エスパルストップチーム監督 2004年～2005年 FC Rad Belgrade (セルビアプロリーグ) 監督</p> <p>※ 現S級コーチライセンス保持者数 : 370名 (上記1名含む)</p> <p>※ 2012年度S級コーチライセンス認定者数 : 4名/20名中</p>
30.	<p>2012年度 A級コーチジェネラルライセンス判定結果の件</p> <p>(報告) 資料No.4</p>
31.	<p>2012年度 A級コーチU12ライセンス判定結果の件</p> <p>(報告) 資料No.5</p>
32.	<p>2012年度 B級コーチライセンス判定結果の件</p> <p>(報告) 資料No.6</p>
33.	<p>2012年度 ゴールキーパーB級コーチライセンス判定結果の件</p> <p>(報告) 資料No.7</p>
34.	<p>2012年度 ゴールキーパーC級コーチライセンス判定結果の件</p> <p>(報告) 資料No.8</p>
35.	<p>2014年度 ゴールキーパーA級コーチライセンス養成講習会開催要項の件</p> <p>(報告) 資料No.9</p> <p>注) 2014年1月と4月開催、2014年度事業。</p>
36.	<p>2014年度 ゴールキーパーB級コーチライセンス養成講習会開催要項の件</p>

(報告) 資料No.10

注) 2014年1月開催、2014年度事業。

37. 第41回モンテギュー国際大会 (JFAアカデミー福島) の件

行事名 : 第41回モンテギュー国際大会

期間 : 2013年3月25日(月)～4月3日(水)

出場チーム : JFAアカデミー福島

場所 : フランス

[スケジュール]

3月25日(月) 出発

3月26日(火) トレーニング

3月27日(水) 試合 JFAアカデミー福島 対 パリFC ○4-0

3月28日(木) トレーニング

3月29日(金) 試合 JFAアカデミー福島 対 ルマンFC ●0-1

3月30日(土) 試合 JFAアカデミー福島 対 トゥールズFC △0-0

JFAアカデミー福島 対 フットソリデール ○1-0

3月31日(日) 試合 (3位トーナメント1回戦)

JFAアカデミー福島 対 モンペリエ ●1-3

4月1日(月) 試合 (7・8位決定戦)

JFAアカデミー福島 対 ナント ●1-1 PK (4-5)

結果 12チーム中8位)

4月3日(水) 帰国

[スタッフ]

監督 井尻 明 (JFAアカデミー福島)

GKコーチ 須永 純 (JFAアカデミー福島)

トレーナー 松田 拓也 (JFAアカデミー福島)

[選手]

浅見 貫太 安食 和希 石井 幹人 宇野 能功 梅木 玲於奈

遠藤 渚 加賀山 泰毅 金城 ジャスティン俊樹 草野 侑己

瀬川 泰樹 高森 大夢 似鳥 康太 橋田 慎太郎 濱田 力

林 健太 早坂 武流 牧野 潤 吉田 直矢 計 18名

38. 日本高校選抜欧州遠征(第51回デュッセルドルフ国際ユースサッカー大会)の件

行事名 : 日本高校選抜欧州遠征

遠征期間 : 2013年3月23日(土)～4月3日(水)

場所 : テネロ/スイス、デュッセルドルフ/ドイツ

[遠征スケジュールおよび試合結果]

3月23日(土) 成田発、テネロ着

3月24日(日) テネロにてトレーニング

3月25日(月) 親善試合 vs. Team Ticino U18

- 3月26日(火) 親善試合 vs. Team Ticino U18
- 3月27日(水) テネロ発、デュッセルドルフ着
- 3月28日(木) 予選リーグ第1戦
日本高校選抜 0-0 (0-0/0-0) Fortuna Düsseldorf(ドイツ)
- 3月29日(金) トレーニング
- 3月30日(土) 予選リーグ第2戦
日本高校選抜 0-0 (0-0/0-0) Real Madrid(スペイン)
- 3月31日(日) 予選リーグ第3戦
日本高校選抜 2-1 (1-0/1-1) Borussia Mönchengladbach(ドイツ)
得点者: 22分 仙頭、40分 米原
- 3月31日(日) 予選リーグ第4戦
日本高校選抜 1-0 (0-0/1-0) KRC Genk(ベルギー)
得点者: 36分 小屋松
予選リーグ成績 2勝2分け勝ち点8 (予選 Group-1、2位)
- 4月1日(月) 準決勝
日本高校選抜 1-0 (0-0/1-0) PSV Eindhoven(オランダ)
得点者 32分 田村
- 4月1日(月) 決勝
日本高校選抜 2-1(0-1/2-0) Borussia Mönchengladbach(ドイツ)
得点者: 27分 仙頭、47分 米原
- 4月2日(火) デュッセルドルフ発
- 4月3日(水) 成田着

[受賞]

優勝杯

マイヤー記念 チャンピオン・トロフィー第1回受賞

※デュッセルドルフ国際ユースサッカー大会は初優勝

(バリンツォーナ国際ユースサッカー大会は過去2度優勝)

[個人賞]

ベストGK賞 置田 竣也 (星稜高校)

ベストDF賞 米原 祐 (作陽高校)

[スタッフ]

団長 栗田 和彦 (東京都立狛江高校)

総務 久保 勝彦 (岩手県立北上翔南高校)

総務 木下 俊 (長野県立松本工業高校)

監督 野村 雅之 (作陽高校)

コーチ 南 健司 (立正大湊南高校)

GKコーチ 澤村 公康 (浜松開誠館高校)

ドクター 岩本 健一 (自治医科大学付属さいたま医療センター)

トレーナー 枇杷田 晋 (作陽高校)

アシスタント 武藤 崇 (作陽高校)

主務	若林 善文	(神奈川県立商工高校)
主務	粉川 典史	(横浜市立金沢高校)
[選手]		
GK	小川 司	(大津高校)
	置田 竣也	(星稜高校)
DF	室屋 成	(青森山田高校)
	山田 将之	(青森山田高校)
	諸石 健太	(桐光学園高校)
	高橋 壮也	(立正大湊南高校)
	河面 旺成	(作陽高校)
	米原 祐	(作陽高校)
	甲斐 健太郎	(立正大湊南高校)
MF	松井 修平	(桐光学園高校)
	小原 裕哉	(鵬翔高校)
	植田 裕史	(星稜高校)
	平岡 翼	(作陽高校)
	磐瀬 剛	(船橋市立船橋高校)
FW	仙頭 啓矢	(京都橘高校)
	野路 貴之	(桐光学園高校)
	田村 翔太	(四日市中央工業高校)
	小屋松 知哉	(京都橘高校)

選手 計 18 名 (※所属チームは 2013 年 3 月時点)